

赤石川ダム 水質調査結果

採水日：昭和 62 年 6 月 30 日

調査項目	地点名	川平橋	ダムサイト	赤石川上流	竹の迫川	分析 方法	
調査日時	日時	10:00	10:30	11:00	11:30	河川水質試験方法(案)	
採水水深	m	0.50	0.99	0.40	0.20		
天 候		はれ	はれ	はれ	はれ		
気 温	℃	30.0	26.0	24.5	25.0		
水 温	℃	19.0	18.5	18.0	16.0		
透 明 度	m	0.50以上	0.50以上	0.50以上	0.50以上		
水 色	水色番号	7	7	6	6		
生活環境項目	水素イオン濃度	pH/℃	7.32/27.0	7.44/25.5	7.34/25.0	7.08/25.0	4.2.1 標準法 ガラス電極法
	生物化学的酸素要求量 (BOD)	g/m ³	1.1	0.6	0.5	0.2	7.4 標準法 一般希釈法
	化学的酸素要求量 (COD)	g/m ³	1.4	1.7	1.1	0.8	8.3.1 標準法 CODMn法
	浮遊物質量 (SS)	g/m ³	2.4	2.5	2.9	1.0	9.3.1 標準法 GPPろ過法
	溶解酸素量 (DO)	g/m ³	9.31	9.56	9.50	9.50	6.4.1 標準法 ウィンクラアジ化ナトリウム変法
	大腸菌群数	NPN/100ml	790	790	330	33	51.3.1 標準法 BGLB培地直接MPN法
栄養塩類	濁度 (Turb)	度	2.2	2.2	2.3	1.0	2.3.1 標準法1 積分球式測定法
	導電率 (EC)	μS/cm	65.6	65.6	67.8	49.9	3.3.1 標準法 白金黒電極法
	総窒素 (T-N)	mg/l	440	390	380	720	46.5.3.1 標準法1 計算による方法
	亜硝酸態窒素 (NO ₂ -N)	mg/l	2	1	1	NO<1	46.2.3.1 標準法 吸光光度法(スルファニルアミド・ナフチルエチレンジアミン法)
	硝酸態窒素 (NO ₃ -N)	mg/l	329	303	293	558	46.3.3.1 標準法 吸光光度法(カドミウム・銅カラム還元法)
	アンモニア態窒素 (NH ₄ -N)	mg/l	40	NO<20	NO<20	NO<20	46.1.3.2 標準法2 水蒸気蒸留・インドフェノール法
	有機態窒素 (O-N)	mg/l	90	90	80	130	46.4.3.1 標準法2 ケルダール分解・水蒸気蒸留インドフェノール法
	ケルダール態窒素 (K-N)	mg/l	110	90	90	160	46.4.3.1 標準法2に準ずる
	総リン (T-P)	mg/l	30	26	23	24	47.2.3.2 参考法 硫酸・硝酸分解-吸光光度法
	オルトリン酸態リン (PO ₄ -P)	mg/l	15	15	18	20	47.1.3.1 標準法 吸光光度法(アスコルビン酸法)
その他	溶解性総リン (S-T-P)	mg/l	17	16	18	23	0.5μm GPP ろ過後 47.2.3.2 参考法 硫酸・硝酸分解-吸光光度法
	溶解性オルトリン酸態リン(S-PO ₄ -P)	mg/l	15	14	16	19	0.5μm GPP ろ過後 47.1.3.1 標準法 吸光光度法(アスコルビン酸法)
	総有機炭素 (TOC)	g/m ³					48.3.1 標準法1 高温燃焼法
	総クロロフィル	mg/m ³					50.4.1 標準法 吸光光度法(三波長法)
	クロロフィルa	mg/m ³					50.4.1 標準法 吸光光度法(三波長法)
	塩化物イオン (Cl ⁻)	g/m ³					39.3.1 標準法 硝酸銀(クロム酸)法
	カドミウム (Cd)	g/m ³					19.4.1 標準法 原子吸光法 (DDTC-MIBK抽出法)
	シアン (CN)	g/m ³					11.4.1 標準法 吸光光度法 (4-ピリジンカルボン酸-ピラソロン法)
	有機リン (O-P)	g/m ³					12.3.1 標準法 ガスクロマトグラフ法
	鉛 (Pb)	g/m ³					20.4.1 標準法 原子吸光法 (DDTC-MIBK抽出法)
健康項目	六価クロム (Cr ⁶⁺)	g/m ³					21.2.2.1 標準法1 吸光光度法 (ジフェニルカルバジド法)
	砒素 (As)	g/m ³					22.3.1 標準法1 吸光光度法 (Ag-DDTC法)
	総水銀 (T-Hg)	g/m ³					23.1.2.1 標準法1 原子吸光法 (還元気化法)
	アルキル水銀 (H-Hg)	g/m ³					23.2.2.1 標準法 ガスクロマトグラフ法
	PCB	(PCB)	g/m ³				13.3.1 標準法 ガスクロマトグラフ法

(注)ND：検出されず。